

高校生、保護者、進路指導担当者必読

特別編集 日経 CAREER MAGAZINE

価値ある大学

就職力ランキング 2024-2025

大阪経済大学 特別編

大阪大学

企業が欲しがる
人材を輩出する

日経
独自調査



総合ランキング

近畿私大 **1**位 (全国19位)

★側面別ランキング

【行動力】……………全国私大**1**位 (全国4位)

【対人力】……………近畿私大**1**位 (全国7位)

【獨創性】……………近畿私大**1**位 (全国10位)

★大学の取り組みランキング

地域の活性化に貢献する大学……………全国**3**位

就職支援に熱心に取り組む大学……………全国**4**位



日経HRの許可により
日経キャリアマガジン
特別編集「価値ある
大学2024-2025」から抜
粋したものです。
禁無断転載

就職力 ランキング 2024-2025

就職力ランキングは、企業の人事担当者が採用した社員から得た印象を基に、出身大学を評価した結果から作成しています。ランキング上位の大学ほど、企業で活躍する人材を輩出しているといえます。総合ランキング、側面別ランキング、地域別ランキングを紹介します。

調査内容・集計方法

全上場企業と一部有力未上場企業を対象に、過去2年間（2022年4月～2024年3月）の新卒採用において、正社員として採用・入社した実績のある大学を人数の多い順に10大学まで挙げてもらった。挙げた大学について、2年間の入社人数と、各大学の「学生のイメージ」（12項目）、および「大学の取り組みへのイメージ」（7項目）に関して、あてはまるかどうかを6段階評価（※1）で聞いた。

※1 非常にあてはまる／あてはまる／ややあてはまる／あまりあてはまらない／あてはまらない／まったくあてはまらない
集計時、6段階評価にそれぞれ10点、8点、6点、4点、2点、0点を付与。

今回調査（2024年実施）における大学名の回答と、昨年調査（2023年実施）における大学名の回答を合算して集計した。その際の処理として、今回調査と昨年調査の回答のうち、「同一企業」かつ「同一大学」の回答を重複扱いとし、昨年調査の回答を除外した。

▶各項目の得点の算出方法

有効回答のうち、項目ごとに獲得した点数に対して、2年間の入社人数を重みとした加重平均値を「得点」とした。

▶各側面別得点の算出方法（側面別ランキング）

各側面に該当する3項目（※2）を合算し、項目数（3）で割った平均値を「得点」とした。項目による重み付けは行っていない。

※2 側面①～④に対応する「学生のイメージ」項目は以下の通り。

- ①行動力：熱意がある／主体性がある／チャレンジ精神がある
- ②対人力：コミュニケーション能力が高い／ストレス耐性が高い／柔軟性、適応力がある
- ③知力・学力：論理的思考ができる／高い教養を身に付けている／理解力がすぐれている（地頭がよい）
- ④独創性：創造力がある／個性がある／着眼点が高い

▶総合ランキング総合得点の算出方法

「学生のイメージ」についての側面別得点を単純合算した。側面による重み付けは行っていない。

▶大学の取り組みランキングの集計方法

「大学の取り組みへのイメージ」（※）に関して、項目ごとに獲得した点数に対して、2年間の入社人数を重みとした加重平均値を「得点」とした。総合ランキングは項目別得点を単純合算した。

※大学の取り組みへのイメージ項目 授業の質の向上に熱心に取り組んでいる大学／外国人留学生の教育・就職支援に力を入れている大学／施設や立地などの学習環境が整っている大学／日本人学生のグローバル教育に取り組んでいる大学／すぐれた研究を行っている大学／就職支援に熱心に取り組んでいる大学／地域の活性化に貢献している大学

▶ランキングの対象

調査対象企業から名前が挙がった件数を大学ごとに合計し、その件数が一定水準以上に達した大学を対象とした。側面別ランキングは上位25位を掲載。

※得点は小数点以下2桁表示（四捨五入）。

調査概要

- ▶調査名 ……企業の人事担当者から見た大学イメージ調査
- ▶調査期間 ……2024年2月27日（火）～3月29日（金）
- ▶調査対象 ……2024年2月現在の全上場企業（新興市場含む、外国会社は除く）と一部有力未上場企業
- ▶調査対象社数 ……5141社
- ▶回答社数 ……714社（回答率13.9%）
- ▶調査主体 ……日本経済新聞社と日経HR
- ▶調査協力 ……日経リサーチ

順位	分類	大学名	総合得点	側面① 行動力	側面② 対人力	側面③ 知力・学力	側面④ 独創性	
11位	国	千葉大学	30.87	7.76	7.61	8.29	7.21	▶入社後も地道かつ堅実に力をつけ、社内のさまざまな部門で活躍している ▶学生時代によく学んだという印象
12位	私	明治学院大学	30.78	7.93	7.89	7.53	7.43	▶主体性があり、アクティブに活躍できる人材が多い ▶熱量が高く、行動的な学生が多い
13位	私	中央大学	30.72	7.88	7.85	7.64	7.35	▶勉強熱心で理解力も高く、業務知識やスキルの習得が早い ▶チャレンジ精神がある
14位	私	南山大学	30.70	7.96	7.86	7.94	6.94	▶コミュニケーション能力が高く、周囲の協力を得ながら業務を進める ▶困難なことにも進んで取り組む
15位	国	大阪大学	30.50	7.72	7.58	8.28	6.92	▶勉学・課外活動などさまざまなことに取り組んできた学生が多い ▶論理性が高く分かりやすく話せる
16位	私	慶應義塾大学	30.49	7.60	7.80	8.11	6.98	▶コミュニケーション能力、地頭とまずぐれ周囲をけん引するタイプ ▶バランスの取れた学生が多い
17位	私	早稲田大学	30.46	7.75	7.69	8.06	6.96	▶高い思考力を持ち、学生時代に多様な人材と協働する経験をしている ▶ポテンシャルが高い学生が多い
17位	国	金沢大学	30.46	7.63	7.70	7.85	7.28	▶論理的思考ができ、勉学に真面目に取り組んでいる ▶地域貢献への意欲が高い
19位	私	大阪経済大学	30.29	7.99	7.84	7.09	7.37	▶真面目でコツコツと努力できる人材が多く、向上心もある ▶コミュニケーション能力が高い
20位	私	明治大学	30.22	7.81	7.73	7.61	7.07	▶主体性や協調性など、バランスよくスキルが高い。向上心もある ▶理解力が高いため、伸びやすい
20位	国	信州大学	30.22	7.63	7.47	7.69	7.43	▶理解力がよく、何事にも真面目に取り組む。勉強熱心 ▶地元志向の学生が多い印象
22位	私	同志社大学	30.13	7.69	7.65	7.59	7.20	▶フットワークが軽く、行動や挑戦することにハードルを感じていない ▶ユニークな人材が多い
23位	私	法政大学	30.10	7.74	7.71	7.46	7.19	▶主体性と協調性を兼ね備えた、バランスの良い社員が多い印象 ▶一定以上の能力を持ちつつ、謙虚
24位	私	専修大学	30.09	7.86	7.81	7.15	7.27	▶考えや意見をしっかりと持ち、それを生かす力が身に付いている ▶前向きに物事に取り組む
25位	私	立命館大学	30.07	7.75	7.64	7.39	7.29	▶グローバル志向が強く、語学の能力にかかわらずチャレンジを恐れない ▶自立的に課題解決を図る方が多い

私立大学トップは 10位の芝浦工業大学

九州大学は「行動力」2位、「対人力」1位、「独創性」2位。2018年に文理融合系の共創学部が設置され、ユニークな人材の輩出につながっているようです。筑波大学は「行動力」1位、「対人力」2位、「知力・学力」3位。本社が東京にある

企業から評価されました。

4位の北海道大学は「知力・学力」2位、「独創性」3位。公立大学のトップである8位の大阪公立大学は、従業員規模1000人以上の企業や本社が関西地区にある企業から高い評価を受けました。

私立大学は10位の芝浦工業大学がトップ。非製造業の企業からも高く評価されています。12位の

明治学院大学は側面別「対人力」4位、「独創性」8位と健闘しました。13位中央大学、14位南山大学、16位慶應義塾大学、17位早稲田大学、19位大阪経済大学、20位明治大学などが入っています。上位には高偏差値の大学のほか、学生と地元企業とのマッチングがうまくいっている大学がランクインしています。

行動力

「熱意がある」「主体性がある」「チャレンジ精神がある」の3項目の得点を合算し、項目数で割った平均値を「行動力」としました。

順位	分類	大学名	側面得点	熱意がある	主体性がある	チャレンジ精神がある
1位	国	筑波大学	8.14	8.00	7.98	8.43
2位	国	九州大学	8.07	7.67	8.34	8.19
2位	公	大阪公立大学	8.07	7.81	8.29	8.11
4位	国	神戸大学	7.99	7.77	8.17	8.04
4位	私	大阪経済大学	7.99	8.06	7.96	7.96
6位	国	京都大学	7.96	7.57	8.26	8.06
6位	国	北海道大学	7.96	7.51	8.35	8.03
6位	私	南山大学	7.96	7.87	8.06	7.96
9位	私	明治学院大学	7.93	7.87	8.02	7.91
10位	私	愛知学院大学	7.91	7.86	7.80	8.06
11位	私	中央大学	7.88	7.85	7.89	7.91
12位	私	専修大学	7.86	7.91	7.90	7.76
12位	国	東北大学	7.86	7.61	8.04	7.94
12位	私	國学院大学	7.86	7.87	7.91	7.79
15位	私	関東学院大学	7.85	7.71	7.97	7.88
16位	私	芝浦工業大学	7.84	7.93	7.82	7.77
16位	国	東京工業大学	7.84	7.28	8.24	7.99
18位	私	明治大学	7.81	7.73	7.96	7.74
19位	私	東京農業大学	7.78	7.94	7.90	7.50
20位	私	帝京大学	7.77	7.86	7.49	7.95
21位	国	名古屋大学	7.76	7.57	7.91	7.79
21位	国	千葉大学	7.76	7.54	7.92	7.82
21位	私	国土舘大学	7.76	8.15	7.33	7.81
24位	私	早稲田大学	7.75	7.38	8.26	7.61
24位	私	立命舘大学	7.75	7.79	7.70	7.77
24位	私	愛知大学	7.75	8.16	7.61	7.49
24位	私	関西外国語大学	7.75	7.62	7.69	7.95

1位の筑波大学 チャレンジ精神で高評価

行動力で1位となった筑波大学は、行動力を構成する「チャレンジ精神がある」が1位で、「熱意がある」4位でした。2位の九州大学は「主体性がある」と「チャレンジ精神」でともに2位。同じく2位の大阪公立大学は「主体性」と「チャ

レンジ精神」が3位でした。4位には「主体性」で8位、「チャレンジ精神」6位の神戸大学と、「熱意」3位、「チャレンジ精神」で9位に入った大阪経済大学が並んでいます。「熱意がある」の上位3位は私立大学が占めました。

項目別の上位は次の通りです。

●熱意がある

1位愛知大学、2位国土舘大学、3

位大阪経済大学、4位筑波大学、5位東京農業大学。

●主体性がある

1位北海道大学、2位九州大学、3位大阪公立大学、4位京都大学と早稲田大学。

●チャレンジ精神がある

1位筑波大学、2位九州大学、3位大阪公立大学、4位京都大学と愛知学院大学。

対人力

「コミュニケーション能力が高い」「ストレス耐性が高い」「柔軟性、適応力がある」の3項目の得点を合算し、項目数で割った平均値を「対人力」としました。

順位	分類	大学名	側面得点	コミュニケーション能力が高い	ストレス耐性が高い	柔軟性、適応力がある
1位	国	九州大学	8.16	8.39	7.99	8.10
2位	国	筑波大学	8.02	8.16	7.88	8.03
3位	公	大阪公立大学	7.91	8.31	7.64	7.77
4位	私	明治学院大学	7.89	8.29	7.42	7.96
5位	私	南山大学	7.86	8.50	7.45	7.63
6位	私	中央大学	7.85	8.13	7.56	7.85
7位	私	大阪経済大学	7.84	8.16	7.64	7.73
8位	私	専修大学	7.81	8.09	7.71	7.64
9位	私	慶應義塾大学	7.80	8.66	7.13	7.62
10位	国	北海道大学	7.78	7.78	7.84	7.72
11位	国	神戸大学	7.76	8.01	7.55	7.72
11位	国	名古屋大学	7.76	7.98	7.57	7.72
13位	国	京都大学	7.74	7.97	7.68	7.57
14位	私	明治大学	7.73	8.21	7.25	7.73
15位	私	芝浦工業大学	7.72	7.64	7.64	7.87
15位	私	大東文化大学	7.72	8.08	7.67	7.40
17位	私	法政大学	7.71	8.06	7.47	7.61
18位	私	愛知学院大学	7.70	8.09	7.57	7.43
18位	国	金沢大学	7.70	7.92	7.27	7.92
20位	私	早稲田大学	7.69	8.56	7.19	7.31
21位	国	東北大学	7.66	7.94	7.62	7.41
22位	私	同志社大学	7.65	8.14	7.33	7.49
23位	私	立命館大学	7.64	7.94	7.39	7.58
24位	私	青山学院大学	7.63	8.24	7.18	7.48
25位	私	龍谷大学	7.62	8.07	7.37	7.41

1位の九州大学は3項目で高い評価

1位の九州大学は対人力を構成する「コミュニケーション能力が高い」が4位、「ストレス耐性が高い」「柔軟性、適応力がある」がともに1位とすべての項目で高い評価を得ました、2位の筑波大学は「コミュニケーション能力」が11位、

「ストレス耐性」「柔軟性、適応力」が2位。3位の大阪公立大学は「コミュニケーション能力」6位、「ストレス耐性」「柔軟性、適応力」が7位。私立大学トップは4位の明治学院大学で「柔軟性、適応力」で3位に入っています。

項目別の上位は次の通りです。

●コミュニケーション能力が高い
1位慶應義塾大学、2位早稲田大学、

3位南山大学、4位九州大学、5位愛媛大学。

●ストレス耐性が高い

1位九州大学、2位筑波大学、3位北海道大学、4位専修大学、5位京都大学。

●柔軟性、適応力がある

1位九州大学、2位筑波大学、3位明治学院大学、4位金沢大学、5位芝浦工業大学。

独創性

「創造力がある」「個性がある」「着眼点が高い」の3項目の得点を合算し、項目数で割った平均値を「独創性」としました。

順位	分類	大学名	側面得点	創造力がある	個性がある	着眼点が高い
1位	国	京都大学	8.02	8.08	8.08	7.89
2位	国	九州大学	7.58	7.64	7.61	7.48
3位	私	芝浦工業大学	7.56	7.53	7.56	7.60
3位	国	北海道大学	7.56	7.63	7.50	7.55
5位	国	名古屋大学	7.54	7.64	7.42	7.57
6位	国	神戸大学	7.51	7.54	7.46	7.52
7位	国	筑波大学	7.44	7.46	7.50	7.36
8位	私	明治学院大学	7.43	7.30	7.42	7.58
8位	国	信州大学	7.43	7.30	7.66	7.32
10位	私	大阪経済大学	7.37	7.32	7.61	7.19
11位	私	中央大学	7.35	7.26	7.40	7.40
12位	国	東京工業大学	7.34	7.46	7.12	7.43
13位	私	東京農業大学	7.33	7.07	7.57	7.35
14位	私	京都産業大学	7.32	7.25	7.43	7.29
14位	私	関東学院大学	7.32	7.30	7.28	7.37
16位	私	青山学院大学	7.31	7.34	7.36	7.22
17位	私	立命館大学	7.29	7.17	7.45	7.24
17位	公	大阪公立大学	7.29	7.27	7.17	7.44
19位	国	金沢大学	7.28	7.35	7.19	7.29
20位	私	専修大学	7.27	7.10	7.48	7.22
21位	私	大東文化大学	7.26	7.16	7.34	7.29
22位	国	東北大学	7.24	7.40	6.99	7.33
23位	私	金沢工業大学	7.23	7.30	7.20	7.20
24位	私	関西学院大学	7.22	7.09	7.36	7.22
25位	国	千葉大学	7.21	7.28	6.94	7.42

1位の京都大学が3項目でトップ

京都大学は独創性を構成する「創造力がある」「個性がある」「着眼点が高い」のすべてで1位を獲得しました。2位の九州大学は「創造力」2位、「個性」3位、「着眼点」が7位。上位25位以内に工業系大学が3位の芝浦工業大学、12位の

東京工業大学、23位の金沢工業大学と3校がランクインしているのも特徴です。私立大学では「個性」で大阪経済大学が3位、東京農業大学が5位、「着眼点」で芝浦工業大学が2位、明治学院大学が3位と健闘しました。

項目別の上位は次の通りです。

●創造力がある

1位京都大学、2位九州大学と名古屋

大学、4位北海道大学、5位神戸大学。

●個性がある

1位京都大学、2位信州大学、3位九州大学と大阪経済大学、5位東京農業大学。

●着眼点が高い

1位京都大学、2位芝浦工業大学、3位明治学院大学、4位名古屋大学、5位北海道大学。

地域別ランキング 総合

全国を7つの地域に分けて大学をランキングしました。

北海道・東北

順位	分類	大学名	総合得点
1位	国	北海道大学	31.85
2位	国	東北大学	31.02

関東・甲信越(東京除く)

順位	分類	大学名	総合得点
1位	国	筑波大学	32.13
2位	国	千葉大学	30.87
3位	国	信州大学	30.22
4位	私	関東学院大学	29.42
5位	私	神奈川大学	29.06
6位	私	千葉工業大学	28.81

東京

順位	分類	大学名	総合得点
1位	国	東京工業大学	31.23
2位	私	芝浦工業大学	30.99
3位	私	明治学院大学	30.78
4位	私	中央大学	30.72
5位	私	慶應義塾大学	30.49
6位	私	早稲田大学	30.46
7位	私	明治大学	30.22
8位	私	法政大学	30.10
9位	私	専修大学	30.09
10位	私	青山学院大学	30.00
11位	国	東京大学	29.98
12位	私	立教大学	29.67
13位	私	國学院大学	29.53
14位	私	東京農業大学	29.42

東海・北陸

順位	分類	大学名	総合得点
1位	国	名古屋大学	31.26
2位	私	南山大学	30.70
3位	国	金沢大学	30.46
4位	私	愛知学院大学	29.45
5位	私	名城大学	29.06
6位	私	愛知大学	28.81
7位	私	金沢工業大学	28.63
8位	私	愛知工業大学	27.90
9位	私	中部大学	27.65
10位	私	中京大学	27.60

順位	分類	大学名	総合得点
15位	私	学習院大学	29.28
15位	私	大東文化大学	29.28
17位	私	東京電機大学	29.13
18位	私	成蹊大学	28.94
19位	私	東京理科大学	28.93
20位	私	日本大学	28.77
21位	私	東洋大学	28.58
22位	私	上智大学	28.57
23位	私	帝京大学	28.47
24位	私	工学院大学	28.30
25位	私	東海大学	28.29
26位	私	東京都市大学	28.22
27位	私	駒澤大学	28.14
28位	私	国士舘大学	27.40

近畿

順位	分類	大学名	総合得点
1位	国	京都大学	32.48
2位	国	神戸大学	31.66
3位	公	大阪公立大学	31.16
4位	国	大阪大学	30.50
5位	私	大阪経済大学	30.29
6位	私	同志社大学	30.13
7位	私	立命館大学	30.07
8位	私	関西学院大学	29.79
9位	私	関西大学	29.54
10位	私	京都産業大学	29.35
11位	私	龍谷大学	29.13
12位	私	関西外国語大学	29.05
13位	私	大阪工業大学	28.85
14位	私	摂南大学	28.75
15位	私	近畿大学	28.74
16位	私	甲南大学	28.12

中国・四国

順位	分類	大学名	総合得点
1位	国	岡山大学	29.99
2位	国	広島大学	29.94
3位	国	愛媛大学	29.10

九州・沖縄

順位	分類	大学名	総合得点
1位	国	九州大学	32.26
2位	私	福岡大学	28.31

ここで紹介するランキングは、都道府県を以下の地域に分類しています。【北海道・東北】北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島【関東・甲信越(東京除く)】茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、新潟、山梨、長野【東京】東京【東海・北陸】静岡、岐阜、愛知、三重、富山、石川、福井【近畿】滋賀、京都、奈良、和歌山、大阪、兵庫【中国・四国】鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知【九州・沖縄】福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄

※大学の所在地は、原則として拠点(本部)としています。

総合ランキングと「知力」全地域で国立大学がトップ

総合ランキング、側面別ランキングを全国7つの地域に分けて順位付けしました。各地域の人気のある大学が分かるランキングとなっています。地域別の総合ランキングでは、全地域で国立大学がトップ。東京は最も大学数が多く

全部で28校ですが、1位の東京工業大学、11位の東京大学以外の26校はすべて私立大学でした。

側面別ランキングの「行動力」と「対人力」はいずれも、東京では私立の明治学院大学がトップで2位中央大学、3位専修大学と続きます。関東・甲信越では筑波大学が全6校中1位、東海・北陸では全10校中1位が私立の南山大学、近

畿では全16校中1位が大阪公立大学でした。「知力・学力」は全地域で国立大学がトップ。「独創性」は、東京は私立の芝浦工業大学が1位、2位は明治学院大学、3位中央大学でした。東海・北陸では1位名古屋大学、2位金沢大学、3位金沢工業大学、近畿では1位京都大学、2位神戸大学に続き3位に大阪経済大学が入りました。

大学の取り組みランキング

すぐれた研究に取り組む大学ランキング

順位	分類	大学名	得点
1位	国	京都大学	8.99
2位	国	筑波大学	8.75
3位	国	東京工業大学	8.54
4位	国	神戸大学	8.42
5位	国	大阪大学	8.35
6位	国	東京大学	8.33
7位	国	千葉大学	8.28
8位	国	東北大学	8.27
9位	国	北海道大学	8.25
10位	国	九州大学	8.18
11位	私	東京農業大学	8.10
12位	私	芝浦工業大学	8.06
12位	国	名古屋大学	8.06
14位	国	金沢大学	8.03
15位	私	東京理科大学	7.94
16位	公	大阪公立大学	7.90
17位	私	金沢工業大学	7.78
18位	国	信州大学	7.77
18位	国	岡山大学	7.77
20位	私	近畿大学	7.73
21位	私	慶應義塾大学	7.70
21位	私	大阪工業大学	7.70
23位	私	早稲田大学	7.67
24位	国	愛媛大学	7.65
25位	私	名城大学	7.62
25位	国	広島大学	7.62

「すぐれた研究」は国立大学 「就職支援」は私立大学

すぐれた研究に取り組んでいるとされたのは、京都大学、筑波大学、東京工業大学が上位3校。トップ10はすべて国立大学でした。京都大学は生命科学や脱炭素など最先端分野での研究の充実度を評価する企業が目立ちました。筑波大

学や東京工業大学は基礎研究の充実や著名な研究者を輩出している点が評価されています。

就職支援に熱心な大学は1位金沢工業大学、2位愛知工業大学、3位愛知大学。上位25校のうち24校が私立大学でした。金沢工業大学のキャリアセンターの充実した支援体制は、企業の人事担当者からも一目置かれているようです。

就職支援に熱心に取り組む大学ランキング

順位	分類	大学名	得点
1位	私	金沢工業大学	8.53
2位	私	愛知工業大学	8.41
3位	私	愛知大学	8.34
4位	私	大阪経済大学	8.29
5位	私	芝浦工業大学	8.28
6位	私	摂南大学	8.13
7位	私	千葉工業大学	8.06
8位	私	大阪工業大学	8.05
9位	私	東京農業大学	7.95
10位	私	名城大学	7.93
11位	私	中京大学	7.90
12位	私	関東学院大学	7.88
13位	私	近畿大学	7.83
14位	国	東北大学	7.80
15位	私	甲南大学	7.77
15位	私	中部大学	7.77
17位	私	帝京大学	7.76
18位	私	明治学院大学	7.71
19位	私	東京電機大学	7.70
20位	私	日本大学	7.69
21位	私	南山大学	7.65
22位	私	京都産業大学	7.64
23位	私	明治大学	7.61
24位	私	立命館大学	7.60
25位	私	関西大学	7.59

愛知工業大学と愛知大学は、学内企業説明会の回数と参加学生の多さが評価されました。5位芝浦工業大学、7位千葉工業大学、8位大阪工業大学、9位東京農業大学など理工系大学の多さも目立ちます。研究室での教育が結実しているといえるでしょう。国立で唯一入った14位東北大学は、企業と研究室の結び付きが評価されました。

地域の活性化に貢献する大学ランキング

順位	分類	大学名	得点	順位	分類	大学名	得点
1位	国	愛媛大学	8.27	12位	私	近畿大学	7.58
2位	国	信州大学	7.86	12位	国	金沢大学	7.58
3位	私	大阪経済大学	7.85	14位	私	南山大学	7.56
3位	私	関東学院大学	7.85	15位	国	九州大学	7.52
5位	私	金沢工業大学	7.79	16位	国	北海道大学	7.50
5位	私	京都産業大学	7.79	17位	国	東北大学	7.49
7位	私	愛知大学	7.74	18位	国	名古屋大学	7.45
8位	国	筑波大学	7.70	18位	私	龍谷大学	7.45
9位	公	大阪公立大学	7.65	20位	私	千葉工業大学	7.44
10位	私	芝浦工業大学	7.63	21位	私	帝京大学	7.42
11位	私	東京農業大学	7.62	22位	国	京都大学	7.39
				22位	国	神戸大学	7.39
				24位	私	愛知学院大学	7.36
				25位	私	名城大学	7.35

地域企業との連携が深い大学が上位に

自治体や地域企業との連携など、地域の活性化に貢献する大学は1位愛媛大学、2位信州大学、3位は

大阪経済大学と関東学院大学でした。上位10校のうち9位までを東京以外の大学が占め、ランキング全体を見ても地方の大学の健闘が目立つ結果となりました。

愛媛大学は2016年に社会共創

学部を設置、地域の課題解決に取り組んでいることが評価されています。信州大学、大阪経済大学、関東学院大学はいずれも、地元企業との連携の深さが評価されました。

日本の大学 海外からの評価は？
～世界大学ランキングより～

大学を順位付けした国際的な大学ランキングとして有名なものに、英国の教育専門誌、「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション (THE)」が毎年発表する「THE世界大学ランキング」があります。2023年9月発表のランキングでトップ100に日本の大学は、東京大学が29位（前年39位）、京都大学が55位（同68位）に入りました。

ランキングは「研究の質」「国際性」など5つの分野と17の指標を基に算出されます。日本の大学は、新たに加わった指標「特許に引用された論文数」での評価が高く、前年から順位を上げた大学が目立ちました。日本の大学とビジネス界のつながりの深さが表れた結果だといえそうです。

一方で、外国人留学生の割合などを評価する国際性や、論文の引用数などを評価する研究の質については依然として評価が低い状況です。これらの課題を解決すべくさまざまな取り組みが求められそうです。

世界大学ランキング抜粋(2023年9月発表)

順位	前年順位	大学名
1	1	オックスフォード大学(英)
2	3	スタンフォード大学(米)
3	5	マサチューセッツ工科大学(米)
29	39	東京大学
55	68	京都大学
130	201-250	東北大学
175	251-300	大阪大学
191	301-350	東京工業大学

英タイムズ・ハイヤー・エデュケーション (THE) 資料を基に編集部作成

「大阪から世界へ」

学生の長所を引き出しながら 社会に貢献する“人財”を育成

「自ら学びをデザインする学生を生み出す」という教育ビジョンを掲げる大阪経済大学は、学生一人ひとりに寄り添った進路指導に注力しています。

同様の山本俊一郎学長と望月久義進路支援部長が、その人財育成の目標やポリシーについて語ります。

(本文敬称略)

学生の長所を発見し、 スポットライトを当てる

望月 就職活動はますます早期化が進み、内定が4年生の3月以前・以降になるかで「2段階化」と言える状態になっています。今後さらに早期化が進み、2年生の終わりからのスタートになる、ということも考えられます。

山本 早期化は、むしろいいことかも知れませんが、3年生の終わりか4年生の初めに就活が終われば最後の1年間、卒業研究にじっくり腰を据えられるでしょう。

望月 そうですね。就活と学業が両立しないわけではない。企業からの評価では大学の学びも大切。私たちが学生に「学びの土台をしっかり作っ

ておかないと、魅力的にはなれないよ」と指導しています。

山本 本学は「自ら学びをデザインする学生を生み出す」という教育ビジョンを掲げています。これは多面的な視点や考え方を身に付けることで、どんな時代にあっても対応できる力を養うということ。就活サポートにも、こうしたビジョンは色濃く反映されていますね。

望月 就活から学び、就活が終わったあとも学び続けてほしい、というのは私たち進路支援部の願いです。私たち職員も、いかに学生の「良いところ」を見つけて強みに変えていくか、常に知恵を絞っています。

山本 自己肯定感を持たず自分の殻を破れない学生もいます。そんな学生の背中を押すことも大切ですね。

望月 学生の長所にスポットライトを当てることが大切です。そこから自分の強みに気づき、力を発揮してほしい。私たちは学生との面談では、その都度、本人に新たな成長をフィードバックすることを心掛けています。

山本 就活を経ると学生は本当に成長しますね。話し方やマナーなどが身に付くのはもちろん、学びに対する意識も高くなっている。

望月 学生たちも就活の過程で、人事担当者の方々が「人間力」を見ていることに気が付きます。それが成長につながるのではないのでしょうか。

山本 本学の学生は企業の採用担当

者からも「勤勉・実直・真面目」であり、組織のなかでチームリーダーとして活躍できそうである、という好評をいただいていますね。

望月 嬉しいことに、今年も本学の卒業生が入社式で新入社員代表として挨拶させていただいたという報告を幾つも頂きました。コツコツと頑張る姿勢に加えて、本学の学生はとても素直。我々のアドバイスにもレスポンスよく対応してくれますしね。

山本 そんな姿勢が実際に企業からの評価につながっている。進路支援部の指導のたまものですね。

望月 進路支援部に所属する相談職員は、学生からの指名制をとっています。学生から評価されている職員のもとには連日のように学生がやっ



大阪経済大学
山本 俊一郎 学長



大阪経済大学
望月 久義 進路支援部長

学内外での手厚いキャリアサポート

マンツーマン指導（個別指導）



年間の個別相談件数は延べ1万件にも。進路に関する相談から履歴書の書き方や面接の受け答えなどの実践的な指導まで親身にサポートしています。

おおくす 大樟塾（就活塾）



就職活動に本気で取り組む意欲の高い学生を約半年かけて指導します。採用選考対策だけでなく、社会人としての心構えやマナーまでを教えています。



「大経大つながるラウンジ with H¹T（エイチワンティー）」

2024年5月から就職活動やインターンシップを行う3年生・4年生を主な対象として、野村不動産株式会社のサテライト型シェアオフィス「H¹T」を利用することが可能になりました。利用料は一定額までを大学が負担。提携店を含めて全国47都道府県283カ所の拠点があり、会社訪問までの時間調整やオンライン説明会の参加など、利便性と効率性を高めた就職活動が実現できます。

てきます。プレッシャーはありますが、職員同士も切磋琢磨しながら自らの指導のあり方に磨きをかけていきます。

独自のさまざまなアイデアで 優秀な人財を育成する

山本 企業研究をしっかりと行うように指導しているのも、良い就職実績につながっていると思います。

望月 学内企業説明会には、年間約600社の企業にご参加いただいています。そこで学生が興味を持った企業に関して、自分で調べていくことが就活のスタートラインですね。

山本 近年の学生は企業体質や働き方に大きな関心を持っています。説明会には大学が長年お付き合いのある企業にご参加いただいているので、学生は安心して活動できますね。

望月 ゼミ単位の就職ガイダンス開催も本学の大きな特徴といえます。

各ゼミには研究テーマがあり、それを共有している学生は就活でも同じ志向を持つことが多いので、効率的に指導できています。また、難関企業への就職を目指す希望制・選抜制のプログラム「大樟塾」には毎年多数の応募があります。合宿なども経て成長した意識も意欲も高い受講生は、大学全体の就活の先導役として大きな役割を果たしており、企業からも高い評価をいただいています。

山本 学内企業説明会や大樟塾など各種セミナーで、学生たちができるだけ社会人と接点を持てるように心がけています。そういう経験を経て学生たちは客観的な姿勢や、実社会に向けて自らをどうアピールすればいいかを学んでいくのですね。

望月 在学中の早い時期に社会人と交流できる機会を設けているのはとてもいい影響をもたらしています。たとえば本学の同窓会組織の集いな

どには企業の経営者クラスが集まります。そんな卒業生の話聞くことは、学生にとって明確な目標になりますよね。

山本 本学のミッションは「商都大阪から、社会に貢献する“人財”を輩出する」。近年、進路支援部の努力と卒業生たちの活躍のおかげで、「関西で就職するなら大経大」と胸を張って言えるようになってきたように思います。

望月 どんな企業にも誇りを持って推薦できるよう、今後も学生たちを育てていきたいですね。

山本 保護者の皆さまにも安心してお子さんを任せられる大学として認識されたいと願っています。

望月 まさに「就活は団体戦」。私たち教職員そして保護者の方など、学生たちはそういう「大人たち」の力をどんどん借りて、自分の夢を実現させてほしいと思います。



国際共創学部、始動。

ありえないが、
それを超えよう。

これまでの常識を超えて、
これからの常識を創り出す。

ありえなかったつながりが、価値を生み出す時代が来た。

ありえなかったアイデアが、社会を変える時代が来た。

人と人、地域と地域、文化と文化。

あらゆるものが常識や国境を越えてつながり、

時代を創造していく。国際共創学部。

ここは、ありえないを超えるスタート地点になる。



2024年4月開設

国際共創学部

国際共創学科 入学定員:120名



つながる力。

大阪経済大学

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS